

建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律に関する料金規程
法第30条に基づく認定に係る技術的審査料金

(税込)

| 建物種別 | 申請種別 | 面積区分(㎡) (計算対象床面積) | 標準計算 | 仕様基準等※1 |
|---------|-------|-------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 一戸建ての住宅 | 建物全体 | 100㎡未満 | 36,300 | 22,000 |
| | | 100㎡以上 ~ 200㎡未満 | 40,700 | 26,400 |
| | | 200㎡以上 ~ 500㎡未満 | 42,900 | 27,500 |
| | | 500㎡以上 | 見積もり | 見積もり |
| 併用住宅 | 住戸部分 | | 一戸建て住宅に準じる | |
| | 非住宅部分 | | 非住宅建築物に準じる | |
| | 建物全体 | | 一戸建て住宅 + 非住宅建築物 | |
| 共同住宅等 | 住戸部分 | 1戸以上 ~ 10戸未満 | 基本料金60,500+1住戸あたり5,500 ×対象住戸数 | 基本料金44,000+1住戸あたり1,100 ×対象住戸数 |
| | | 10戸以上 ~ | 基本料金92,400+1住戸あたり2,200 ×対象住戸数 | |
| | 共用部分 | | 非住宅建築物に準じる※2 | |
| 複合建築物 | 住戸部分 | | 共同住宅等住戸部分に準じる※3 | |
| | 共用部分 | | 非住宅建築物に準じる※2 | |
| | 非住宅部分 | | 非住宅建築物に準じる | |
| | 建物全体 | | 共同住宅等住戸部分 + 非住宅建築物 | |

| 建物種別 | 申請種別 | 面積区分(㎡) (計算対象床面積) | 標準入力法等※4 | モデル建物法※5 |
|-----------------------|---|-----------------------|-----------|----------|
| 非住宅建築物 | 用途区分【1種】 ホテル 病院 集会所 福祉施設 等 | 100㎡未満 | 123,200 | 57,200 |
| | | 100㎡以上 ~ 200㎡未満 | 158,400 | 72,600 |
| | | 200㎡以上 ~ 300㎡未満 | 204,600 | 92,400 |
| | | 300㎡以上 ~ 500㎡未満 | 266,200 | 121,000 |
| | | 500㎡以上 ~ 1,000㎡未満 | 338,800 | 154,000 |
| | | 1,000㎡以上 ~ 2,000㎡未満 | 411,400 | 187,000 |
| | | 2,000㎡以上 ~ 5,000㎡未満 | 525,800 | 237,600 |
| | | 5,000㎡以上 ~ 10,000㎡未満 | 673,200 | 303,600 |
| | | 10,000㎡以上 ~ 20,000㎡未満 | 862,400 | 389,400 |
| | | 20,000㎡以上 ~ 40,000㎡未満 | 1,104,400 | 497,200 |
| | 40,000㎡以上 | 見積もり | 見積もり | |
| | 用途区分【2種】 事務所 物販店舗 学校 講堂 幼稚園 飲食店 等 | 100㎡未満 | 88,000 | 39,600 |
| | | 100㎡以上 ~ 200㎡未満 | 112,200 | 50,600 |
| | | 200㎡以上 ~ 300㎡未満 | 145,200 | 66,000 |
| | | 300㎡以上 ~ 500㎡未満 | 187,000 | 85,800 |
| | | 500㎡以上 ~ 1,000㎡未満 | 237,600 | 107,800 |
| | | 1,000㎡以上 ~ 2,000㎡未満 | 288,200 | 129,800 |
| | | 2,000㎡以上 ~ 5,000㎡未満 | 369,600 | 167,200 |
| | | 5,000㎡以上 ~ 10,000㎡未満 | 473,000 | 213,400 |
| | | 10,000㎡以上 ~ 20,000㎡未満 | 605,000 | 272,800 |
| | | 20,000㎡以上 ~ 40,000㎡未満 | 774,400 | 349,800 |
| | 40,000㎡以上 | 見積もり | 見積もり | |
| | 用途区分【3種】 工場 倉庫 等 | 100㎡未満 | 57,200 | 28,600 |
| | | 100㎡以上 ~ 200㎡未満 | 72,600 | 33,000 |
| | | 200㎡以上 ~ 300㎡未満 | 92,400 | 41,800 |
| | | 300㎡以上 ~ 500㎡未満 | 121,000 | 55,000 |
| | | 500㎡以上 ~ 1,000㎡未満 | 154,000 | 70,400 |
| | | 1,000㎡以上 ~ 2,000㎡未満 | 187,000 | 85,800 |
| | | 2,000㎡以上 ~ 5,000㎡未満 | 237,600 | 107,800 |
| | | 5,000㎡以上 ~ 10,000㎡未満 | 303,600 | 138,600 |
| 10,000㎡以上 ~ 20,000㎡未満 | | 389,400 | 176,000 | |
| 20,000㎡以上 ~ 40,000㎡未満 | | 497,200 | 224,400 | |
| 40,000㎡以上 | 見積もり | 見積もり | | |

- ※1 仕様基準等には「誘導仕様基準」、「たすき掛けルート（外皮：仕様基準 一次エネ：性能基準、外皮：性能基準 一次エネ：仕様基準）」も含まれます。
- ※2 共用部分の料金用途区分は「用途区分【3種】」とします。
- ※3 住戸数が1である場合は「一戸建ての住宅」に準じるものとします。
- ※4 標準入力法には「主要室入力法」も含まれます。
- ※5 モデル建物法には「モデル建物法（小規模版）」も含まれます。
- ※ 非住宅建築物で複数の建物用途の場合は、用途区分の【1種】、【2種】、【3種】それぞれの計算対象床面積の合計を比較し、最も大きい計算対象床面積（同一面積の場合は、【1種】、【2種】、【3種】の順）の用途区分とします。この場合、計算対象床面積区分は、その比較した全ての用途区分の合計床面積とします。
- ※ 適合証等を再交付する場合の料金は、一通につき、1,100円(税込)とします。
- ※ 共同住宅等において、一つの建築物で性能基準と仕様基準等が混在する場合は、基本料金は標準料金の金額とし、住戸ごとの手数料はそれぞれの計算方法に準じた金額とします。

1. 評価料金を増減額するための要件

- (1) 変更申請の場合は、上記手数料額の1/2の金額とします。ただし、建物種別や用途、規模等の変更であって、手数料区分が変わる変更や大部分が再審査となる場合は一端下げのうえ、再申請（新規手数料）とします。なお、当センター以外(他の機関等)で評価等を行っている場合の変更申請も再申請（新規手数料）とします。
- (2) 下記の物との併願申請であって、かつ、審査項目及び計算結果が同一である場合は、主たる申請となるものを除き、11,000円（税込）とします。
 - 1) 建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律第11条、第12条、第29条の2の申請
 - 2) 住宅の品質確保の促進等に関する法律に係る設計住宅性能評価の申請
 - 3) 適合証明業務（フラット35）の申請
 - 4) 長期優良住宅の普及の促進に関する法律に係る長期使用構造等確認の申請
 - 5) 都市の低炭素化の促進に関する法律に係る低炭素建築物新築等計画の申請
- (3) 地域の実情とうによる場合、又は継続して多量の取引が見込める場合、若しくは業務の効率化が見込める場合においては、当該手数料の額を超えない範囲で減額することができます。なお、減額する額については、理事長が決定するものとします。

2. 評価料金の収納方法

建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律第29条に基づく認定に係る技術的審査業務規程及び同約款を参照ください。